

12/22（月）の発表

報道発表資料の配付日時 12月22日（月）9時00分

発表項目	泊発電所周辺の安全確保及び環境保全に関する協定に基づく立入調査結果について		
記者 レクチャー	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道及び関係4町村は、「泊発電所周辺の安全確保及び環境保全に関する協定」に基づき、次のとおり令和7年度（2025年度）第3回の立入調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日時：令和7年（2025年）12月2日 14:00～16:00 ・実施機関：北海道、泊村、共和町、岩内町、神恵内村（7名） ・同行機関：蘭越町、ニセコ町、京極町、赤井川村（4名） ・実施場所：北海道電力株式会社 泊発電所 <p>【調査結果】</p> <p>1 放射性廃棄物の放出・保管状況（令和7年度第2四半期）について 令和7年（2025年）11月14日に北海道電力株式会社から報告のあった「放射性廃棄物の放出・保管状況報告書（令和7年度第2四半期）」について、原簿と相違ないことを関係書類で確認しました。 また、液体廃棄物のうちトリチウムを除く全核種の放出について、測定値から原簿までの計算過程に誤りがないことを原簿及び関係資料で確認しました。</p> <p>2 放射性物質の放出管理と被ばく評価について 放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物が、保安規定等に基づき、適正な管理のもと放出されていること、放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物による周辺公衆の被ばく計算が適切に行われ「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針」に定める線量目標値以下であることを関係資料の閲覧で確認しました。</p> <p>3 泊発電所3号機湧水ピット水のオーバーフロー事象について 令和7年（2025年）9月17日、一時的に豪雨が生じたことで、泊発電所3号機原子炉補助建屋の湧水ピット水がオーバーフローした事象について、原因及び対策を現場での目視及び聴取で確認しました。</p>		
報道（取材） に当たっての お願い	なし		
他のクラブと の関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担当(連絡先)	北海道原子力環境センター 次長 木村和徳 TEL ダイヤルイン 0135-74-3131 内線 201 公用スマホ 011-585-6290		